

**NetVault for SunCobalt**  
**インストール手順書**

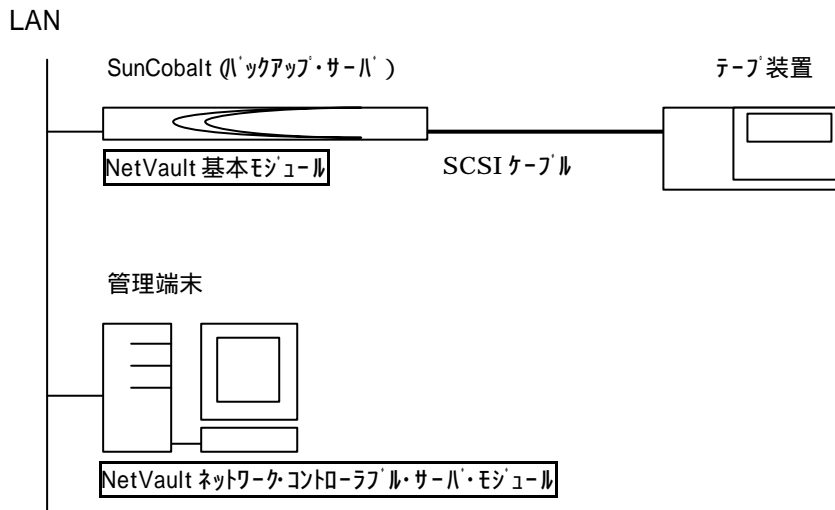
日商エレクトロニクス株式会社

2002.9

## 1 ソフトウェア稼動条件

- (1) NetVault 基本ソフトウェアは、バックアップサーバとなる SunCobalt のインストールディレクトリ (home/NetVault6) へインストール致します。30 ~ 40MB の空きディスクスペースが必要となります。
- (2) ネットワークコントローラブルサーバ・モジュールをインストールする管理端末は、バックアップサーバ (SunCobalt) と同一ネットワークセグメント上にあり、かつ CD-ROM ドライブが実装されている必要があります。また同管理端末には WindowsNT4.0 (SP 5以上) もしくは Windows2000 (SP1 以上) がインストールされており、約 30MB の空きディスクスペースが必要となります。
- (3) バックアップ基本ソフトウェアは、バックアップサーバ (SunCobalt) と同一ネットワークセグメント上にあり、かつ CD-ROM ドライブが実装されている Windows 端末よりインストールします。(2) の管理端末と兼用可。

## 2 システム構成図 (例)



### 3 インストール手順

- (1) 次のページを参照し全てのパッチを適用する。  
<http://jp.sunsolve.sun.com/patches/cobalt/japan/index.html>
- (2) NetVault6 CD-ROM の次のディレクトリに有る全てのファイルを SunCobalt の ftp サーバにユーザ"admin"でログインし Binary モードで put する。  
RaQ550 の場合      ¥linux24  
RaQ550 以外の場合 ¥linux
- (3) SunCobalt の Telnet サーバにユーザ"admin"でログインする。
- (4) 次のコマンドでスーパーユーザになる。パスワードは、"admin"と同じ。  
\$ su -
- (5) 次のコマンドを実行し、NetVault をインストールする。インストールディレクトリの問いには、/home を入力する。  
# cd ~admin  
# chmod +x install  
# ./install
- (6) 次のコマンドで SunCobalt 設定情報のダンプスクリプトをインストールする。  
# ln -s /usr/local/sbin/SunCobalt\_postbackup /home/NetVault6/scripts/  
# ln -s /usr/local/sbin/SunCobalt\_preackup /home/NetVault6/scripts/
- (7) SunCobalt の再起動を実行
- (8) PC より telnet でログイン後、次のコマンドを実行し、マシン ID を取得して下さい。  
/home/NetVault6/bin/getmachineid
- (9) NetVault ライセンスキーの取得およびユーザ登録の実施  
NetVault は、インストール後 2週間ライセンス・キーなしでご使用戴けますが、速やかに(8)で取得したマシン ID を元にライセンス・キーを取得して下さい。ライセンス・キーの取得は、バックボーン ソフトウェア社の以下サイトからも可能です。  
<http://www.bakbone.co.jp/keys/request.html>

#### 申請情報

- ・ご使用者様情報 (会社名、所属、担当者名、住所、電話番号、FAX 番号、E-mail アドレス)
- ・ライセンスキー送付先 E-mail アドレス
- ・購入販売店情報 (会社名、電話番号、FAX 番号、代理店担当者 E-mail アドレス)
- ・NetVault サーバ・パッケージ型番
- ・シリアル番号 (XXXXXXXXXX)
- ・マシン ID (XXXXXXXX)
- ・NetVault サーバのハードウェア (SunCobalt)
- ・NetVault サーバの OS (Kernel-2.x.x)
- ・テープデバイス名
- ・スロット数 (XXX)

## 4 障害時のデータリストア

ご使用になられている SunCobalt に障害が発生した場合の代替機へのデータ復旧手順は以下の通りです。なお、復旧作業に先立ち、クイックスタートガイド、ユーザマニュアル、接続しているテープ装置の製品仕様書 (取扱い説明書) NetVault6 アドミニストレータズガイドもご参照の上、作業を実施戴きますようお願い致します。

- (1) 代替機 (SunCobalt) の基本設定  
代替機は、LCD コンソールでのネットワーク設定およびセットアップウィザードを実行して下さい。IP アドレスやホスト名は故障した SunCobalt と同じ設定にして下さい。
- (2) カーネルパッチのインストール(RaQ4 のみ)  
SunCobalt リストア CD や修理のタイミングによって適応されているパッチが異なりますが、最低限次のパッチを適応して下さい。

SunCobalt-All-System-0.0.1-7657.pkg  
OSUpdate1.0 を適応する為に必要。OSUpdate1.0 か 1.5 が適応されていれば不要

SunCobalt-All-Security-0.0.1-8061.pkg  
上記 に同じ

SunCobalta-OSUpdate-1.0.pkg  
OSUpdate1.5 が適応されていれば不要

SunCobalt-All-Security-1.0.3-8762.pkg

SunCobalt-All-Security-1.0.1-10602.pkg

SunCobalt-All-Kernel-1.0.1.216C28 .pkg

- (3) NetVault のインストール

NetVault6 CD-ROM の次のディレクトリに有る全てのファイルを SunCobalt の ftp サーバにユーザ"admin"でログインし Binary モードで put する。

RaQ550 の場合 ¥linux24

RaQ550 以外の場合 ¥linux

SunCobalt の Telnet サーバにユーザ"admin"でログインする。

次のコマンドでスーパーユーザになる。パスワードは、"admin"と同じ。

```
$ su -
```

次のコマンドを実行し、NetVault をインストールする。インストールディレクトリの問いには、/home を入力する。

```
# cd ~admin
```

```
# chmod +x install
```

```
# ./install
```

テープデバイスの設定

SunCobalt をシャットダウン後、テープデバイスを代替機に接続し、テープの電源を ON

にした後、SunCobalt を起動。

NetVault Database を含むテープのスキャン

データのリストア

SunCobalt の再起動

マシン ID の取得

PC よりtelnet でログイン後、次のコマンドを実行し、マシン ID を取得して下さい。  
/home/NetVault6/bin/getmachineid

NetVault ライセンス・キーの再発行 (変更手続き)

NetVault は、インストール後 2週間ライセンス・キーなしでご使用戴けます。NetVault サーバ (SunCobalt )が代替機へ変更された場合、(8)で取得したマシン ID を元に新たにライセンス・キーを取得して下さい。ライセンス・キーの取得は、ご購入先から入手する「NetVault ライセンス・キー変更手続き書」に必要事項をご記入の上、弊社へ FAXにてお申し込み下さい (手続き書中、「販売代理店様情報」欄は弊社にて記入致しますのでお客様によるご記入は不要です。尚、ご導入戴きました NetVault 6 for Cobalt には 1年間の保守が付随している場合および次年度以降契約をご締結されている場合、同期間中は、無償にてライセンス・キーの変更が可能となっております。

以上